

(様式1)

## 親子の学び応援講座実践報告書

名 称	田島小学校 PTA 家庭教育学級
講座開催日	令和元年6月28日
会 場	南会津町立田島小学校体育館
参加人数	160名(田島小学校…高学年児童、保護者、教職員 田島中学校…保護者)
実践活動テーマ	親も子も情報モラル・メディアコントロールについて理解を深める
テーマ設定の理由及び実践活動のねらい	LINE等SNS利用による生徒指導上の問題が前年度までにあったこと、児童のスマホ・PC使用による生活習慣の乱れが散見されることからテーマを設定した。親子一緒に受講することにより家庭での実践に行かすことをねらいとした。
講座及び実践活動内容	
<p>多くの保護者の参加を得るために1学期末の授業参観日にあわせて「家庭教育学級」として講座を開催した。本校父母と教師の会の教養委員会が計画・運営を主体的に行っていた。学んだことを親子共通の話題とすることができるよう、5・6年生児童も講座に参加させた。</p> <p>■演題 「ワークショップで考える『情報モラル』」</p> <p>■講師 福島県生徒指導アドバイザー 目黒朋子 氏</p> <p>■講座概要</p> <p>次の3点を柱に児童や保護者に講師が問いかけながら情報モラルに関してお話をいただいた。</p> <p>1 ネット上の楽しいコミュニケーションのあり方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 言葉のとらえ方・感じ方は人によって違うこと。</li><li>○ 「いやだな」と感じる行為は人によって違うこと。</li><li>○ LINE スタンプをみて感じることは人によって違うこと。 等</li></ul> <p>2 写真をネット上に公開する前に気をつけること</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 写真に写り込んでいる第三者への配慮。</li><li>○ 写真を撮った状況に法的・モラル上の問題は無いのか。</li><li>○ ピースサインから指紋を盗まれないか。 等</li></ul> <p>3 ネット上の怪しいこと</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ ネット依存について。</li><li>○ 危険なメール・サイト・URLについて。</li><li>○ インターネットの向こう側にいる人を簡単に信じではいけないこと。 等</li></ul>	



※講座及び活動内容の概要を記入してください。また、内容が分かる写真等を挿入してください。参考資料があれば添付してください。